# 取扱説明書

日立リビングサプライ

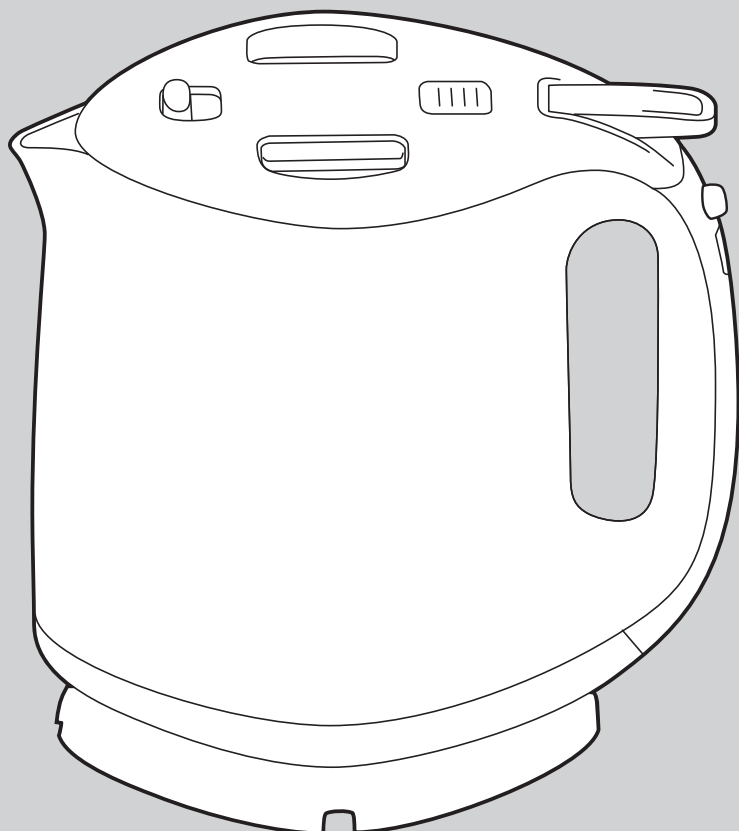
**保証書付** 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

# 電気ケトル

## 型式 HDK-08
エッチディーケー　０　８

このたびは、電気ケトルをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

## 目　次



Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

- この電気ケトルは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
  またアフターサービスもできません。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

# 安全のため必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

〈絵表示の例〉

| | |
|---|---|
|  | △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。 |
|  | ⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。 |

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警　告

- **子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。**
  
  やけど、感電、けがをすることがあります。

- **電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを乗せたり、はさみ込んだりしないでください。**
  電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

- **電源プラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない。**
  感電・ショート・発火の原因になります。

- **電源プラグをなめさせない。**
  感電やけがの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

- **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**
  感電・ショート・発火の原因になります。
  電源コードが破損した場合は、お買い上げの販売店、またはP.14に記載の「ご相談窓口」までご連絡ください。

- **電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。**
  他の器具と併用したり、延長コードを使用したりするとコンセント部が異常発熱して感電や火災の原因になります。

- **電源プラグのほこりなどは、定期的に取ってください。**
  火災や感電の原因になります。
  ※電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
  ※使用時以外は、電源プラグを抜いてください。

- **ふたパッキンが白く変色したら交換する。**
  傾けたり、倒れたりしたときに湯が流れ出て、やけどの原因になります。

- **電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてからおこなってください。**
  
  プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。

- **異常・故障時にはすぐに使用を止める。**
  火災・感電・けがの原因になります。
  ・すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

  **《異常・故障時の例》**
  ・ご使用中電源コードや電源プラグが異常に熱い。
  ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
  ・いつもより異常に熱くなったりコゲくさいにおいがする。
  ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
  ・容器から水がもれる。
  ・その他の異常や故障がある。

- **改造しないでください。修理技術者以外の人は分解したり修理しないでください。**
  発火したり異常動作してけがをすることがあります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

- **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
  
  感電や発熱による火災の原因になります。
  ※傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

- **電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。**
  感電の原因になります。

- **お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  感電の原因になります。

#  警　告

●**蒸気口に手を触れたり、顔などを近づけない。**
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。やけどの原因になります。

●**蒸気口をふきんなどでふさがない。**
湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

●**ふたを勢いよく閉めない。**
湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

●**確実に取り付ける。**
倒れたときに湯が流れ出て、やけどの原因になります。

●**水は満水目盛り以上入れない。**
湯がふきこぼれ、やけどの原因となります。

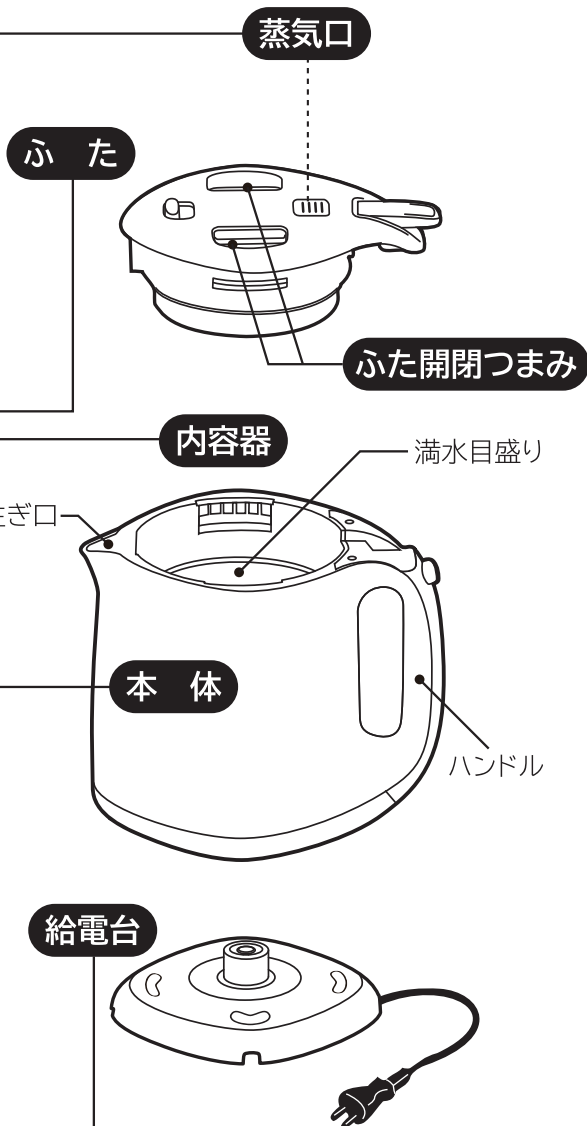
●**水以外のものは入れない。**
備長炭・ティーパック・お茶の葉・牛乳・酒・レトルト食品などを入れて沸かすと、泡立ちでふき出し、やけどの原因、内容器の焦げ付き、腐食、フッ素樹脂のはがれにもつながります。

●**氷を入れて保冷用に使わない。**
結露が生じ、感電、故障のおそれがあります。

●**本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や出湯をしない。**

●**本体を転倒させない。**
ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

●**移動するときはハンドルを持つ。**
ふた（ふた開閉つまみ）は触らない。

●**本体や給電台を水につけたり、水をかけたりしないでください。**
ショート、感電のおそれがあります。

●**給電台接続部をなめさせない。**
乳幼児が誤ってなめないようにご注意ください。感電・けがの原因になります。

●**本体接続部や給電台接続部に異物（特にピンや針金など金属製の物やごみ）を付着させない。**
感電・ショートによる発火の原因になります。

●**専用の給電台以外は使わない。給電台を他の機器に転用しない。**
故障・発火の原因になります。

# 安全のため必ずお守りください（つづき）

## ⚠ 注　意

●**お手入れは、本体を冷ましてから行う。**
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。

●**本体を持ち運ぶときは、ふた開閉つまみに触れない。**
ふたが開いてけがややけどをすることがあります。

●**壁や家具の近くで使わない。**
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

●**出湯中に本体を回さない。**
湯が飛び散りやけどのおそれがあります。

●**不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。**
火災の原因になります。

●**沸とう中は、湯を注がない。**
湯が飛び散りやけどの原因になります。

●**沸とう中や沸とう完了直後にふたを外さない。**
やけどの原因になります。

●**連続沸とうさせない。沸とう直後に何度も電源スイッチを押さない。**
蒸気口から湯が飛び散ります。

●**沸とう中は移動させない。**
湯が飛び散りやけどの原因になります。

●**熱源のそばで使用しない。**
火災・故障の原因になります。

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜く。**
感電やショートして発火することがあります。

●**残り湯は、注ぎ口から捨てる。**
電源スイッチ側などから捨てると、水がかかり故障の原因になります。

●**使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。**
差し込んだままにしておきますと、けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●**ふたを開けるとき、出る蒸気に触れない。**
やけどの原因になります。

●**使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。**
やけどの原因になります。

# 使用上のご注意

●**本体に電気コードを巻き付けて使用しない。**
転倒することがあります。

●**空だきはしない。**
火災・故障の原因になります。

●**落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない。**
故障・破損の原因になります。

●**キッチン用収納棚などの上で沸とうをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する。**
変色や変形の原因になります。

●**熱源のそばやIH 調理器の上で使用しない。**
火災・故障の原因になります。

●**他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない。**
蒸気により、電気機器の火災、故障、変色、変形の原因になります。

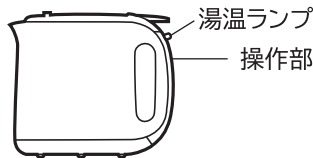
●**操作部や湯温ランプには水がかからないように注意する。**
故障の原因になります。

●**凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる。**
凍結による故障の原因になります。

●**本体や給電を引きずって移動しない。**
机などに傷がつくおそれがあります。

●**ラジオなどの近くで使わない。**
ラジオ、テレビ、無線機、インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。雑音が入るおそれがあります。

●**給電台の上に本体をのせたまま水を入れない。**
給電台に水がかりの故障の原因になります。

●**市販の水質改善材（炭など）やミネラル添加材を入れて使わない。**
詰まり故障の原因になります。

箱から製品を取り出したとき、蒸気口周辺や内容器に水が付着していることがあります。これは、沸とう検査などを行っているためで、水分を十分ふき取っていても製品内部などに残っている若干の水分が出てくるためです。初めてお使いになるときは、一度湯をわかし、湯をすててからご使用ください。

### ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、マイコンなどの消費電力により操作部の一部が暖かくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。
（運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると湯温ランプ点灯時最大約0.6Wの電力を消費します）
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

### 愛情点検

**⚠ 長年ご使用の電気ケトルの点検を！**

| ご使用の際、このような症状はありませんか？ | ● 焦げ臭い“におい”がする。<br>● 電源コードが折れ曲がったり破損している。<br>● 電気コードプラグが異常に熱くなる。<br>● 本体が変形したり異常に熱い。<br>● 本体から水漏れする。<br>● 蒸気が5分以上出続ける。<br>● その他の異常がある。 | ▶ | ご使用中止 | このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。 |
|---|---|---|---|---|

# 各部の名称

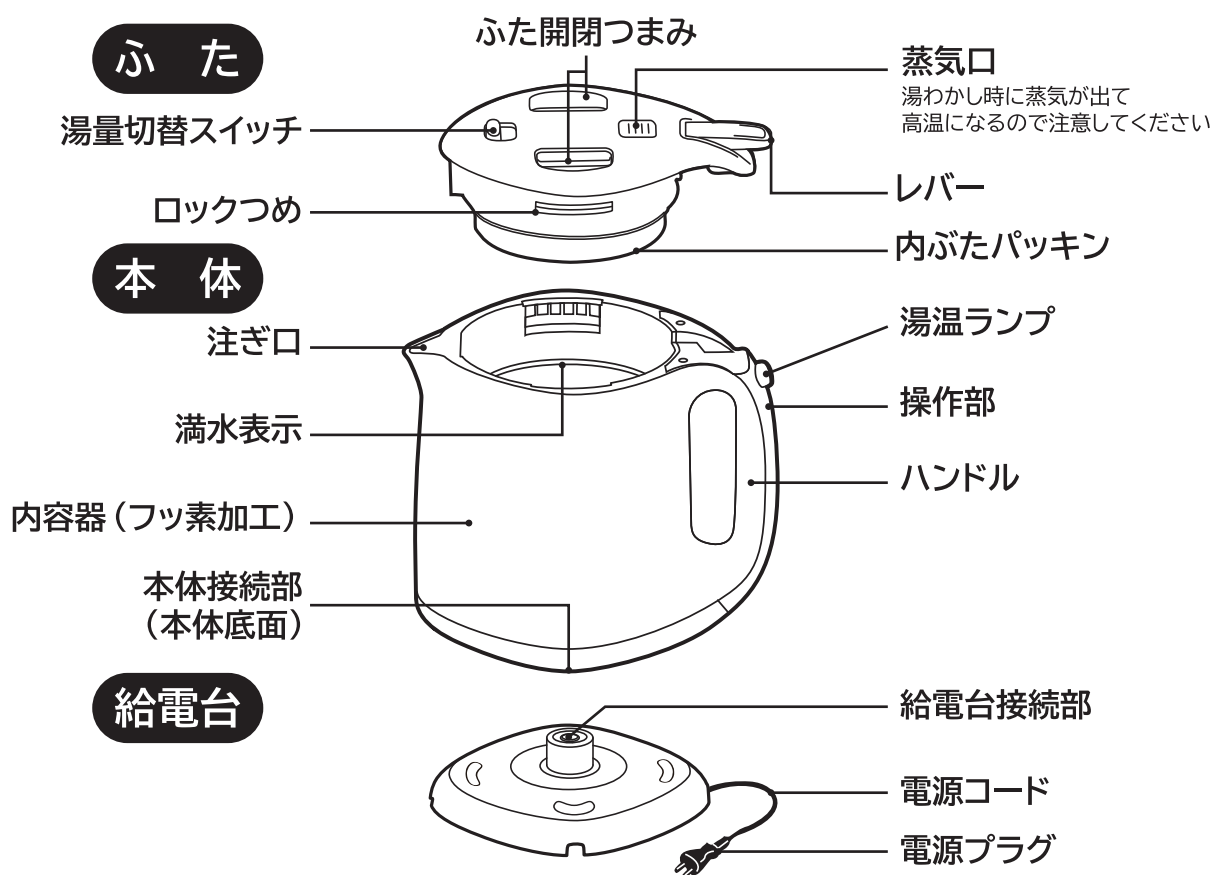
**ふた**

- ふた開閉つまみ
- 湯量切替スイッチ
- 蒸気口
  湯わかし時に蒸気が出て高温になるので注意してください
- ロックつめ
- レバー
- 内ぶたパッキン

**本体**

- 注ぎ口
- 湯温ランプ
- 満水表示
- 操作部
- ハンドル
- 内容器（フッ素加工）
- 本体接続部（本体底面）

**給電台**

- 給電台接続部
- 電源コード
- 電源プラグ

## 初めてお使いになるときや長期間お使いにならなかったときは

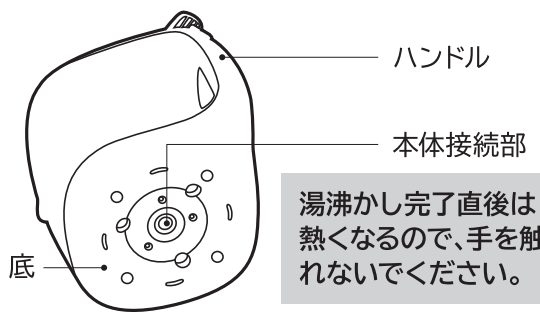
使い始めは、樹脂などのにおいがすることがあります。一度湯を沸かして、内容器と湯の流れる部分を洗浄してください。

**①満水目盛りまで水を入れ、お湯を沸かす（P.6）**

**②注ぎ口からお湯を捨てる（P.10 使い終わったら残り湯を捨てる）**

# 各部の名称（つづき）

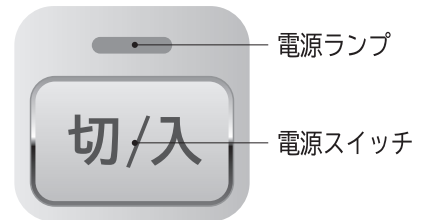
## 本　体

湯沸かし完了直後は熱くなるので、手を触れないでください。

## 湯温ランプ

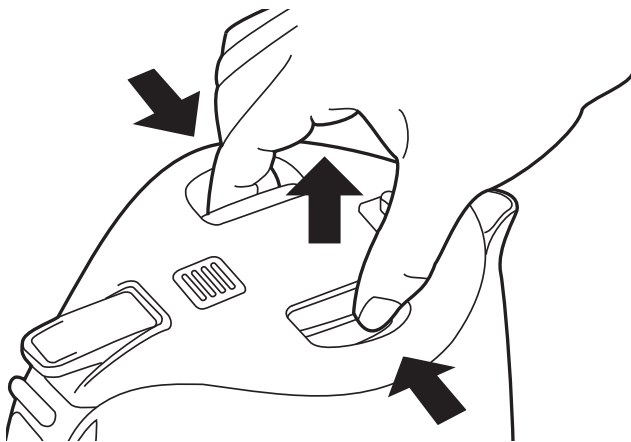
●沸とうしてからのお湯の目安温度を3色のランプでお知らせします。

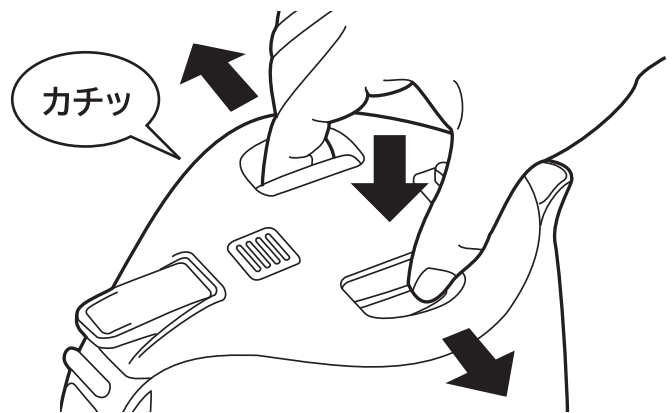
●沸とう中、湯温ランプは消灯しています。

## 操作部

●キーは確実に押してください。

## ふたの開け方・閉め方

**開け方**

①「ふた開閉つまみ」をつまむ
②そのまま引き上げ、ふたを開ける

**閉め方**

①「ふた開閉つまみ」をつまむ
②ふたを真下におろし
③「ふた開閉つまみ」を離し、ふたが「カチッ」と音がするまで押し込み確実に閉まっていることを確認する

**注 意**

●ふた開閉時は蒸気に注意してください。
●沸とう中や沸とう完了直後はふたを開けないでください。（やけどのおそれ）

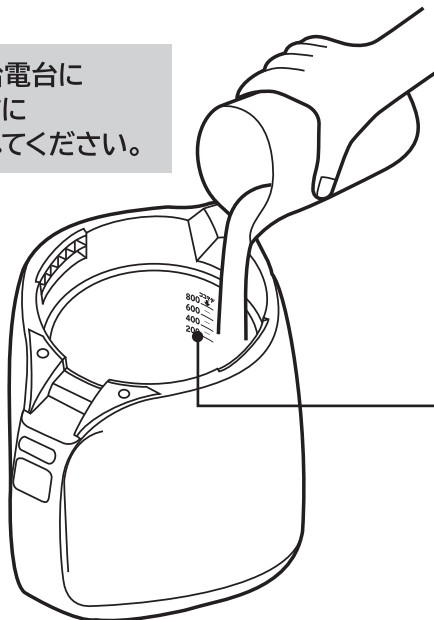
●本体が倒れないよう注意してください。
●ふたの開閉は本体を給電台からはずした状態でおこなってください。
●ふたが完全に閉まっていることを確認してください。

# 正しい使い方

## 湯を沸かす

### 1 ふたを開け、別の容器で水を入れる

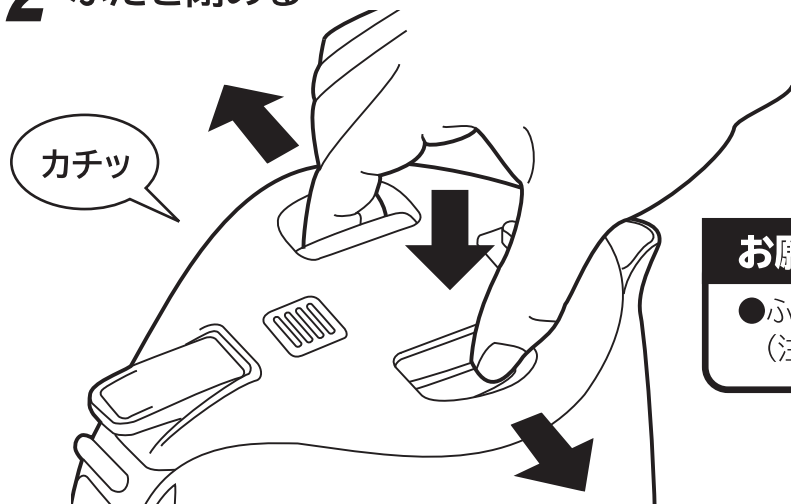
本体を給電台に
載せる前に
水を入れてください。

●水量目盛りの一番上(800mL)の線以上水を入れないでください。(蒸気口、注ぎ口から湯がふきこぼれる原因)
●水量目盛りの一番下(200mL)の線以下の水量でも沸かすことができます。ただし、水 100mL 以上(カップや湯のみ1杯分相当)でのご使用をお勧めしています。

**●ミネラルウォーターやアルカリイオン水のご使用について**

ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。
これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。
ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、こまめにお手入れしてください。

**お願い**

●蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらさないでください。(本体に水が入り故障の原因)
●本体および操作部、湯温ランプに水がかからないように注意してください。(本体に水が入り故障の原因)
●熱湯を入れないでください。(空だき防止機能がはたらく原因)
●水以外のものは入れないでください。
●市販の水質改質材(炭など)やミネラル添加材を入れて使用しないでください。(詰まり故障の原因)
●給電台の上に本体をのせたまま水を入れないでください。故障の原因になります。

### 2 ふたを閉める

**お願い**

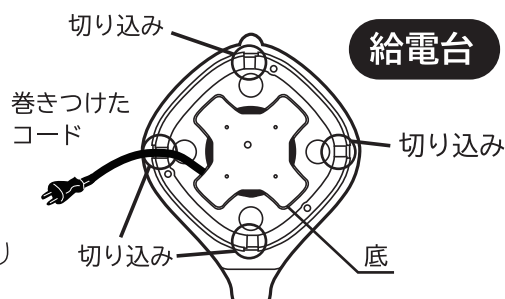
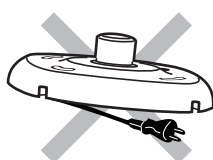
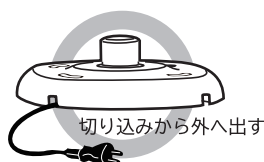
●ふたが完全に閉まっていることを確認してください。
(注ぎ口以外から湯が流れ出て、やけどのおそれ)

# 正しい使い方（つづき）

## 3 給電台から電源コードを引き出す。

### ●電源コードの長さ調節方法

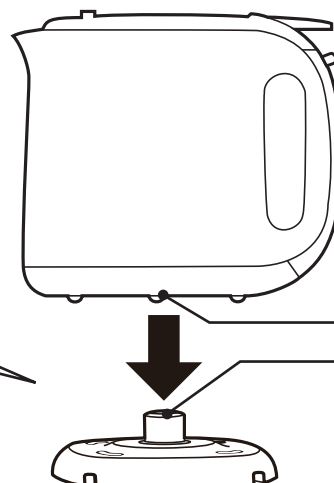
電源コードを給電台底部に巻きつけて（時計回り方向）長さを調節し、必ず給電台の切り込み（4ケ所）からコードを外に出してください。

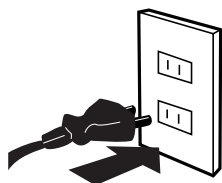
○切り込み 4 ケ所のどこからでも電源コードは出せます。

○電源コードの上に給電台を載せないでください。
（傾いて転倒の原因。重いものを載せたり、挟み込んだりするとコードが破損し、火災・感電の原因。）

**●コードリールではありません。（コードをひっぱって長さを調節することはできません。）**
**●専用の給電台以外は使用しないでください。**

## 4 本体を給電台に確実にのせる。

本体接続部を給電台接続部に合わせて正しく載せてください。

本体の凹部と給電台の凸部がしっかりはまらないと通電せず、お湯が沸きません。

## 5 電源プラグをコンセントに差し込み電源スイッチを押す。

### ①電源プラグをコンセントに差し込む

**定格15Ａ以上のコンセントを単独で使用してください。（他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれ）**

**注 意**

やけどのおそれがありますので、以下の内容をお守りください。
- ●蒸気口にふきんをかけない
- ●蒸気口から出る蒸気に注意する
- ●沸とう中はふたを開けない
- ●沸とう中は湯を注がない
- ●沸とう中は移動させない

### ②「電源スイッチ」を押すと「ピッ」と鳴ります

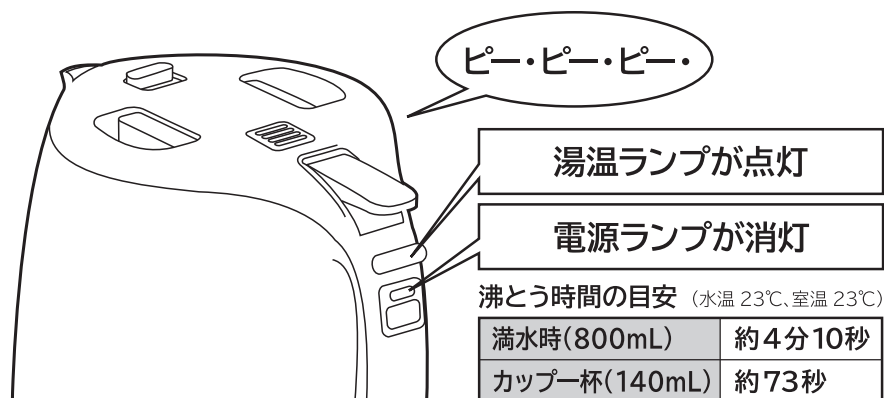
**電源ランプ（赤）が点灯し沸とうを開始します。**
**湯温ランプはお湯が沸とうするまで点灯しません。**

- ●本体を給電台に正しく載せないと、電源スイッチを押しても沸とうを開始しません。
- ●沸とうが完了するまでに電源を切る場合は、電源スイッチを押してください。
  再度電源ボタンを押すと沸とうを開始します。
- ●沸とう中に本体を給電台からはずすと、沸とうが止まります。

## 6 沸とうが完了するとお知らせ音が「ピー・ピー・ピー・」と鳴り、電源ランプが消灯し湯温ランプが点灯します。

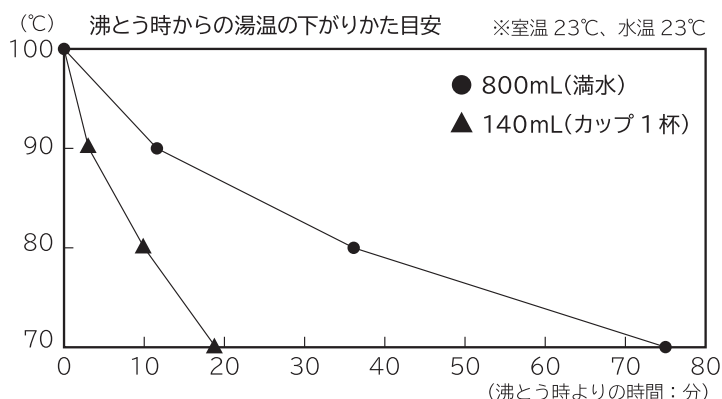
●ふたが開いていた場合沸とうが継続しないように沸とう開始から約８分後に警告音とともに電源が自動的に切れます。
●本機は湯沸かし専用です。湯温設定や保温機能はありません。

**沸とう時間の目安**（水温 23℃、室温 23℃）

| | |
|---|---|
| 満水時（800mL） | 約４分10秒 |
| カップ一杯（140mL） | 約73秒 |

## 湯温ランプ

●沸とうしてからのお湯の目安温度を３色のランプでお知らせします。
●沸とう中はランプは消灯しています。一度沸とうしヒーターが切れた後にランプが表示します。
●湯温設定はできません。
●一度給電台から本体を外し再度設置しても再度湯温ランプは点灯します。
●湯温の目安に合わせて色々なメニューでお湯をご使用になれます。

| ランプ色 | 湯温目安 | メニュー |
|---|---|---|
| 赤 | 約100〜90℃ | ● カップ麺<br>● コーヒー<br>● 紅　茶 |
| 橙 | 約90〜80℃ | ● 煎　茶<br>● 抹　茶<br>● ジャスミン茶 |
| 緑 | 約80〜70℃ | ● 粉ミルク |

湯温が 70℃以下になると緑ランプが消灯します。

●湯温ランプは温度の目安です。特に温度管理が必要な場合は、温度を確認してからご使用ください。
●給電台から本機を外すと湯温ランプは消灯します。湯温を確認したい場合は給電台に正しく乗せてください。

### ●空だき防止

内容器が空の状態で電源スイッチを押すと、過熱による事故を防ぐために空だき防止機能が働いて電源が自動的に切れます。

**●内容器が十分に冷めてから給電台から本体を取り外し、水を入れ、再び給電台にのせて、電源スイッチを押す。（やけどのおそれ）**
**●空だきすると、異臭がしたり内容器のフッ素樹脂が変色します。**

### 注意

沸とう完了直後は本体が熱くなりますので、注意してください。

●特に蒸気口・本体接続部が熱くなります。
●沸とう完了直後に、ふたを開けないでください。（やけどのおそれ）
●沸とう直後に何度も電源スイッチを押さない。（連続沸とうさせない）
・蒸気口から湯が飛びちります。
・連続して使用した際、ハンドルと本体が熱く感じられる場合があります。

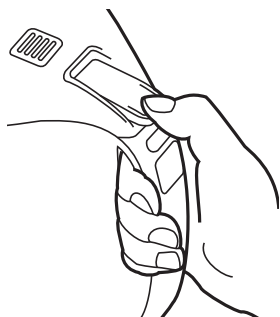
本機は蒸気を感知してスイッチが切れる仕組みになっています。この蒸気が、本体底面の取っ手下から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。また、故障の原因になることもありませんので、安心してお使いください。

# 正しい使い方（つづき）

## 湯を注ぐ 沸とう状態がおさまってから湯を注いでください。

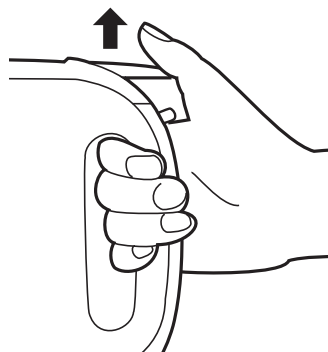
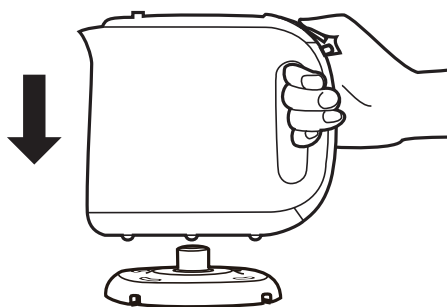
### 1 湯量切替スイッチでお好みの湯量を選択する。

**●湯量切替スイッチ**
お好みに合わせて湯量が
「大」「小」と２段階に選択できます。
湯量大：カップ麺など
すばやく給湯したいとき
湯量小：コーヒーのドリップ等で
ゆっくり給湯したいとき

### 2 本体を給電台から外し、ハンドルを持ちレバーを押しながら、傾けて湯を注ぎます。

**注 意**

●注ぎ口から湯が出ているときに、
レバーから指を離さないでください。
●注ぐときは、本体底の本体接続部に
手を触れないでください。
（熱くなっていることがあり、
やけどのおそれがあります。）

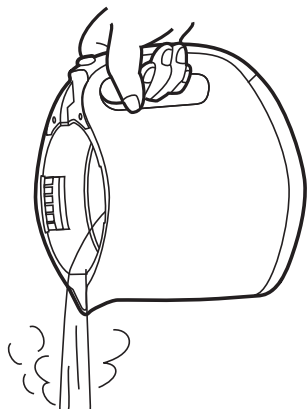
### 3 給電台に正しく戻します。

### 4 レバーから指を離すとロックがかかります。

**お願い**

●蒸気が出なくなったことを確認してから、レバーを操作してください。（やけどのおそれ）
●レバーを操作していない状態であっても、本体を傾けたり、揺すったり、転倒させたりすると
注ぎ口から湯が出ることがありますので絶対にしないでください。（やけどのおそれ）
●沸とう完了直後にふたを開けないでください。（やけどのおそれ）
●一気に深く傾けて注がないでください。（やけどのおそれ）
●注いでいる間はふた開閉つまみに触れないでください。（やけどのおそれ）
**●ご使用後は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。特に乳幼児には触らせないように
ご注意ください。（感電のおそれ）**

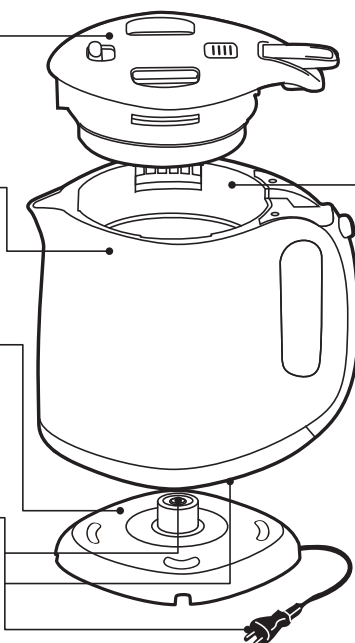
ケトル使用後しばらくすると、カチンッと音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、本体に問題はありません。

## 残り湯を捨てる 使用後は湯を残さず、内容器を空にしてください。

**十分に冷えたのを確認しふたを開け、ハンドルを持ち、傾けて注ぎ口から残り湯を捨てる**

**注意**

- 湯を捨てるときは、捨てる湯や蒸気に注意してください。やけどのおそれがあります。
- ぬれた手で電源プラグ・給電台接続部を持たないでください。（ショート・感電の原因）
- ふたを開けるときは、蒸気口やふた内部からのしずくが手にかからないように注意してください。（やけどのおそれ）
- 操作部・本体・本体接続部・給電台接続部に湯がかからないように注意してください。（やけどや故障の原因）
- 1日1回は残りの湯を捨ててください。（水アカ付着の原因）

# お手入れ

- 水洗いしないでください。（電気部品に水が入り故障の原因）
- 洗剤は使わないでください。（においが残る原因）
- 使用ごとに電源プラグを外し、残り湯を捨て、本体が冷めてからお手入れしてください。
- 磨き粉・たわし・ナイロンたわしは使わないでください。（内容器のフッ素樹脂が傷つく原因）
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥機は使わないでください。（樹脂の変形の原因）

**お願い**

- 底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製）・漂白剤などを使わないでください。（内ぶた・内容器（フッ素被膜）が傷つく原因）
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、においがつかないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

# お手入れ（つづき）

## クエン酸洗浄のしかた（1～3ヶ月に1回）水質により異なります。

**1** コップに市販のクエン酸 20g を入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示（ココマデ⬇）まで入れる。

**2** ふたを閉め差込みプラグを接続したあと電源スイッチを押して湯を沸かし、その状態で約 1～2時間置いておく。
（目安として湯温ランプが緑色になるまで置いておく）

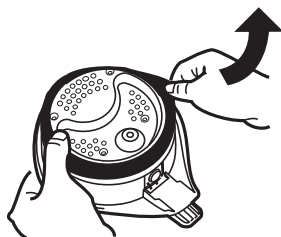
**3** 湯を捨てる。

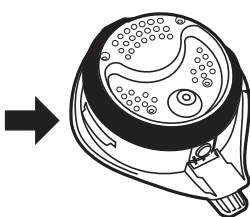
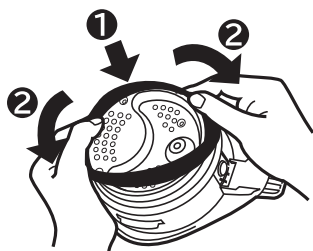
**4** 内容器および注ぎ口内部をすすぐために水だけを沸かし、ふたを閉めた状態で湯を捨てる。

- ●ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、内容器にカルシウムなどの汚れが付着しやすくなります。また、内容器に付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯沸かしの音が大きくなります。ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合はこまめにお手入れしてください。
- ●水は満水表示（ココマデ⬇）以上入れない。（ふきこぼれる恐れ）
- ●クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった場合は、クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。
- ●汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。途中でクエン酸洗浄を取り消すときはプラグを5秒以上抜く。
- ●クエン酸は、食品添加物につき食品衛生上無害です。
- ●クエン酸洗浄をするときは、クエン酸100%のものをご使用ください。（発泡剤入りは使用しないでください）

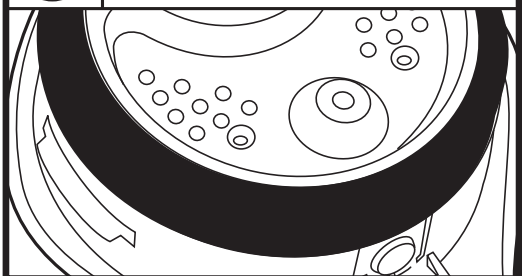
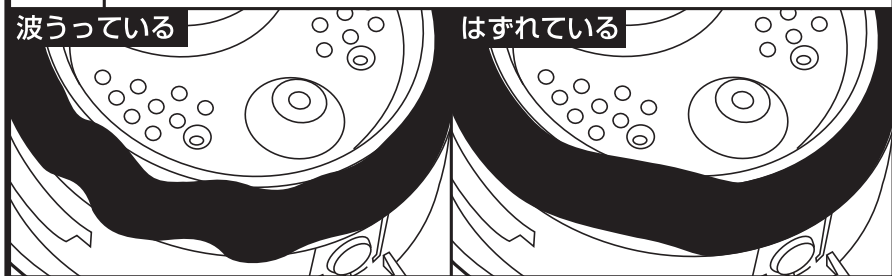
## 内ぶたパッキン（消耗部品）

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
内ぶたパッキンの白い変色及び汚れや傷みがひどくなったり、ふたのすきまから蒸気がもれだしたら、お買い上げの販売店で、ふたパッキンをお買い求めになり、取り替えてください。
内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒した時に、上ぶたと本体のすき間からも湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

**はずし方** ふたをしっかり押さえ、内ぶたパッキンをはずす

**内ぶたパッキン**
部品番号 HDK-08 001
希望小売価格 1,050円（税込）

**つけ方**
①内ぶた外周に内ぶたパッキンを引っかける
②内ぶたパッキン全周を図の通りきっちりとはめ込む。

**お願い**
- ●ネジは緩めないでください。
- ●内ぶたパッキンは強い力で引っ張らないでください。（破損の原因）
- ●内ぶたパッキンをはずした場合は、正しく取りつけてください。

**内ぶたパッキンが確実にはまっていることを確認してください。**

○ 正しく取りつけた状態

✕ すき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

# 困ったときに

## 商品 Q&A

| 質問 | 回答 |
|---|---|
| 水以外のものを<br>入れてもいいのですか？ | 故障の原因や、入れたものがふき出してやけどのおそれがあります。<br>水以外のものは入れないでください。 |
| 毎日お湯はかえないと<br>いけないのですか？ | 水アカ付着の原因になりますので、使用ごとに残り湯をすてててください。 |
| アルカリイオン水を<br>利用してもいいのですか？ | アルカリイオン水をご使用になると、内容器にカルシウムが付着しやすく<br>なります。まめにお手入れをしてください。 |
| クエン酸洗浄中に<br>お湯を飲んでしまった！！ | クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。 |

## 「故障かな？」と思ったら（次の点をお調べください。）

◎修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、
型名とともにお買い上げの販売店または、14ページのご相談窓口にご連絡ください。

| 症状 | 原因 | 直し方 |
|---|---|---|
| お湯が沸かない<br>（電源スイッチが入らない） | 電源プラグを差し込んでいますか？ | 電源プラザをコンセントに<br>差し込んでください。 |
| | 本体が給電台に正しく載っていますか？ | 正しく載せてください。 |
| | 電源スイッチが切れていませんか？ | 電源スイッチを入れてください。 |
| | 給電台接続部や本体接続部に金属片や<br>ゴミが付着していませんか？ | 金属片やゴミを<br>取り除いてください。 |
| | 水が入っていない状態で電源スイッチ<br>を入れていませんか？（空だき防止機<br>能が働いて、電源スイッチが切れます。） | 水を入れ、<br>電源スイッチを<br>入れてください。 |
| 注ぎ口や蒸気口からお湯があふれる | 満水目盛り以上、<br>水を入れていませんか？ | 満水目盛り以下に、<br>水を減らしてください。 |
| 本体の底から水滴が垂れる | 蒸気を感知して電源スイッチが切れるしくみのため、<br>蒸気が本体の底から水滴となって垂れることがあります。異常ではありません。 | |
| お湯がにおう | 水道水に含まれる塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。 | |
| | 使い始めは、樹脂などのにおいがすることがありますが、<br>ご使用に伴いなくなります。 | |
| 湯の中で膜状のものが浮遊している<br>（フッ素被膜がはがれてきているのでは？） | 水の成分（ミネラル分）によるもので、<br>内容器の腐食やフッ素被膜のはがれで<br>はありません。 | クエン酸で内容器をお手入れ<br>してください。<br>水アカ<br>お使いいただいているうちに、水の中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が、内容器やフィルターに付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。 |
| 内容器に乳白色のザラザラしたものがつく<br>（湯わかし中に大きな音がする） | 内容器についた水アカなどの汚れをその<br>ままにしておくと、音が大きくなります。 | |
| 内容器に赤さび状の斑点がつく | 水の中の鉄分によるもので、<br>内容器の腐食ではありません。 | |
| 湯沸かし音が大きくなってきた | 湯あかが付着してくると大きく<br>なります。 | |
| 沸とう開始直後及び使用後しばらく<br>すると「カチッ」と音がする | 熱せられた部品が冷めるときに出る音です。異常ではありません。 | |
| 警告音とともに電源が切れた | ふたが開いて沸とうしていませんか。ふたを正しく閉めてください。 | |

# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

**アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口（☞14 ページ）にお問合わせください。**

<table>
<tr><td>❶保証書<br>（裏表紙についています。）</td><td colspan="2">保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。<br>保証期間はお買い上げの日から1年です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">❷修理を依頼されるときは 持込修理</td><td>保証期間中</td><td>修理に際しましては保証書をご提示ください。<br>保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。</td></tr>
<tr><td>保証期間経過後</td><td>修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。</td></tr>
<tr><td>❸補修用性能部品の保有期間</td><td colspan="2">電気ケトルの補修用性能部品を製造打ち切り後５年間保有しています。<br>●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。</td></tr>
<tr><td>❹ご転居されるときは</td><td colspan="2">ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。</td></tr>
<tr><td>❺修理料金のしくみ</td><td colspan="2">修理料金＝技術料＋部品代+出張料です。<br>技術料：診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。<br>部品代：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。<br>出張料：商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。</td></tr>
</table>

# 仕　様

特定地域（高地、極寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります

**この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。**

<table>
<tr><td colspan="2">型　式</td><td>HDK-08</td></tr>
<tr><td colspan="2">定格電圧</td><td>AC100V　50/60Hz</td></tr>
<tr><td rowspan="3">消費電力</td><td>湯わかし時</td><td>1300W</td></tr>
<tr><td>湯温ランプ点灯時</td><td>約 0.6W</td></tr>
<tr><td>湯温ランプ消灯時</td><td>約 0.2W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外形寸法</td><td>本体のみ</td><td>18.0（幅）×19.6（高）×22.1（奥行）</td></tr>
<tr><td>本体＋給電台</td><td>18.0（幅）×21.3（高）×22.1（奥行）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">質　量</td><td>本体のみ</td><td>1.2 ㎏</td></tr>
<tr><td>本体＋給電台</td><td>1.5 ㎏</td></tr>
<tr><td colspan="2">定格容量</td><td>0.8L</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源コード長さ</td><td>1.3m</td></tr>
<tr><td colspan="2">湯温ランプ（湯温目安）</td><td>赤（約 100℃～90℃）　橙（約 90℃～80℃）　緑（約 80℃～70℃）</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全装置</td><td>温度過昇防止用サーミスタ　温度ヒューズ（167℃）</td></tr>
</table>

# ご相談窓口

## 家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120ー3121ー68
FAX 0120ー3121ー87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談窓口へ
TEL 0120ー8802ー28
FAX 03ー3260ー9739

| | |
|---|---|
| 保証期間中は | 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。 |
| 保証期間が過ぎているときとは | 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。 |
| 保証期間 | お買い上げの日から1年です。 |

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。

**愛情点検**

**⚠ 長年ご使用の電気ケトルの点検を！**

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 焦げ臭い“におい”がする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電気コードプラグが異常に熱くなる。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- 本体から水漏れする。
- 蒸気が5分以上出続ける。
- その他の異常がある。

**ご使用中止**

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

# 電気ケトル保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

| 型式 | HDK-08 | ※ お 買 い 上 げ 日 | 保 証 期 間 |
|---|---|---|---|
| | | 平成　年　月　日 | 本 体 ： 1 年 |
| ※お客様 | ご 住 所<br>ご 芳 名 | 〒　－<br>様 | |
| ※販売店 | 住 所<br>店 名 | 〒　－<br>TEL | |

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口（☞14 ページ）にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞14 ページ）にお問合わせください。
● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞13 ページ）をご覧ください。

修理メモ

**株式会社 日立リビングサプライ**
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL. 03（3260）9611
FAX.03（3260）9739

120524-9